

応援します！ # パートナーシップ構築宣言

く り む パンの八天堂

■三方よしが基本

「いかに付加価値をつけていくか？」が重要な視点の一つ。販売量が増えれば、取引先への利益にもつながる。トータルで見て、売上が伸びれば良い。企業間で協業し切磋琢磨することは人財育成にもつながる。という三方よしのプラススパイラルを目指している。年一回、社長自らが取引先に今後の方針を語る場を設けるなど、自社も取引先も一緒に成長するという考えをベースに協業を進める。



■空港周辺の賑わい創出のために

広島空港前に体験型の食のテーマパーク「八天堂ビレッジ」を運営。2013年にく り む パンの製造拠点となる広島みはら臨空工場を竣工し、その後2016年からカフェと体験の複合施設「八天堂カフェリエ」をオープン。2020年には、新たなカフェ「天空カフェ&ファクトリー」、地元産品の物販を行う「空の駅 オーチャード（運営：地域連携 DMO 株式会社空・道・港）」もオープン。地産の食材を取り入れたメニューや、パン作りなど様々なコンテンツを展開し、地域事業者と連携したイベントの実施を推進。広島空港周辺事業推進協議会にも参画し、行政や広島国際空港（株）などと広島空港周辺地域を活性化しにぎわいある地域とするため取り組んでいる。



■商工農福連携

グループ会社の八天堂ファームでは、「商工農福連携」の取組を行っている。岐阜県庁とタイアップし、「地方創生×農福連携」の取組として、地域に埋もれた果実を農福連携事業者とも連携しながらブランディングし、八天堂の強みと掛け合わせ、『果実なく り む パン』として商品化。

今後、他地域でもコンソーシアムを立ち上げ、各者の強みを持ち寄り、耕作放棄地という地域課題の解決だけにとどまらず、マネタイズの視点で地域のSDGsに貢献していく。



■健康経営

少数精鋭で労働生産性の高い、明るく楽しい日本一の職場づくりを目指し「健康経営」に2019年から取り組んでいる。1人ひとりが主体的に心身の健康に取り組むことをサポートし、ワークエンゲージメント向上施策や多様な働き方を支援する週休3日制の導入、リスクリングの研修などで、「自分の価値」や「存在意義」、「成長の実感」が味わえる職場を目指している。健康経営優良法人ブライト500を4年連続認定。



【会社概要】

会社名：株式会社八天堂

所在地：広島県三原市宮浦3丁目31-7

パートナーシップ構築宣言日：2021年10月8日

<https://www.biz-partnership.jp/declaration/2139-05-01-hiroshima.pdf>

■担当者の一押しポイント

同社はパートナーシップ構築宣言において、「2030年に向けて国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を経営に取り入れ、当社もソーシャルカンパニーとして課題解決に積極的に取り組んでいきます。」と宣言されています。今回お話を伺って、まさに、自社のことだけでなくこの地域で暮らす人々の未来のために取り組んでいる企業だと感じました。

